

平成29年度 事業概要



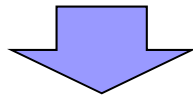
大仲津谷第1砂防堰堤

平成29年4月

国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

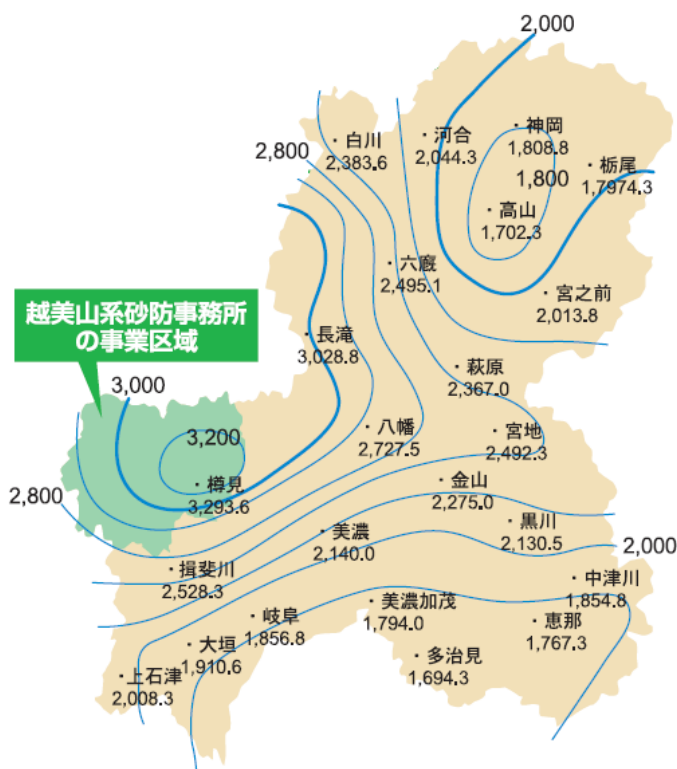
事業区域の特性

- 年間平均降雨量が3,000mmを越える
岐阜県随一の多雨多雪地帯
- 根尾川断層※をはじめとする活断層による脆弱な地質
※) 明治24年、日本最大の内陸型地震「濃尾地震」(M8.0)を起こした断層



深層崩壊（100万m³超）を含む土砂災害が何度も発生

岐阜県の年平均降水分布量

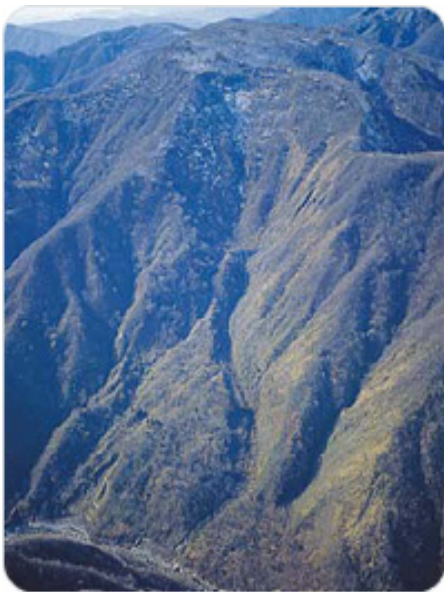
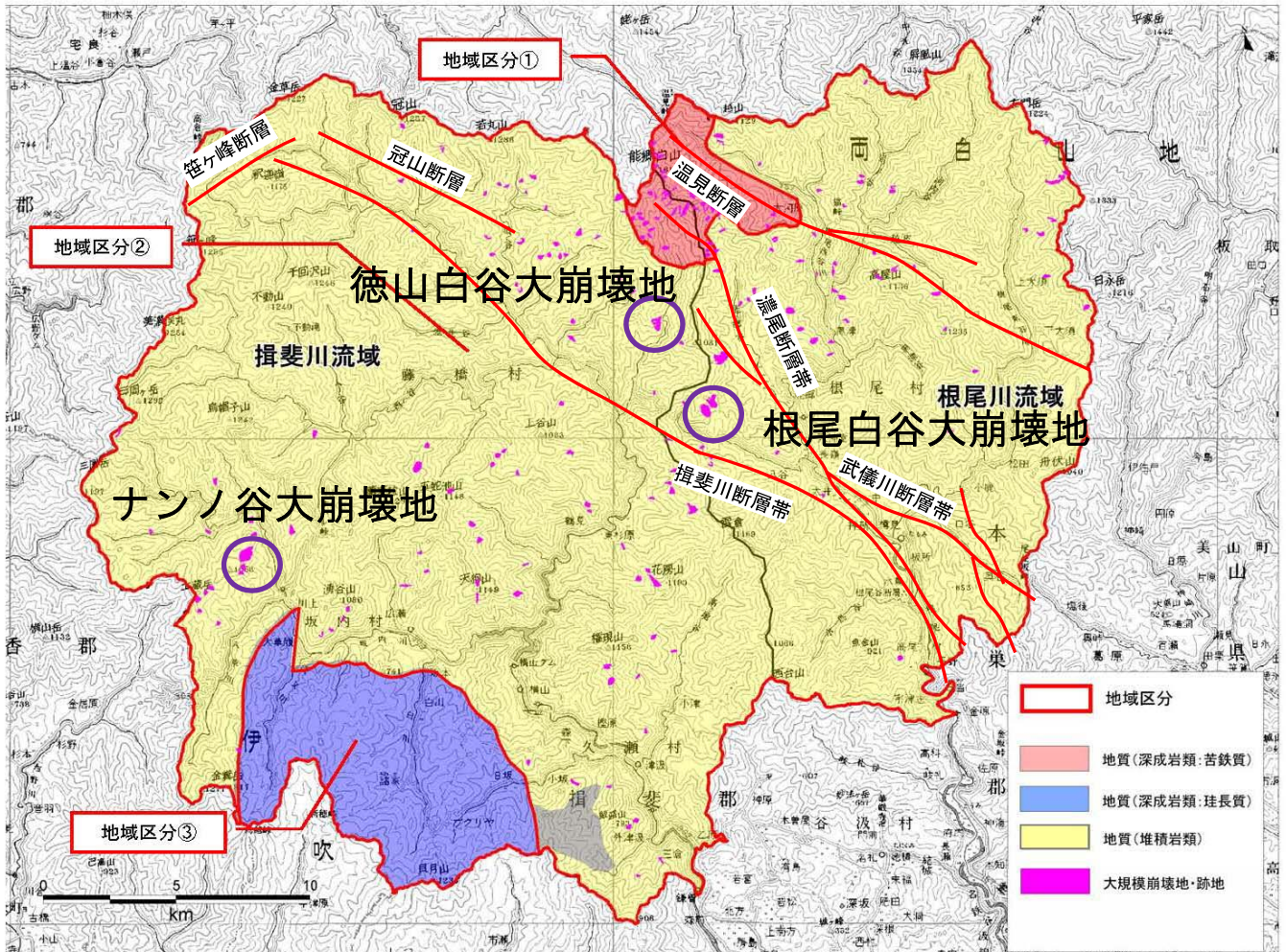


根尾白谷大崩壊地



昭和40年奥越豪雨により、根尾白谷にて約107万m³の大崩壊が発生し、根尾白谷からの土砂で下流本川がせき止められた

活断層による脆弱な地質と過去の深層崩壊



ナンノ谷大崩壊地



徳山白谷大崩壊地



根尾白谷大崩壊地

事務所の概要

事業区域図



越美山系砂防事務所の略歴

- 昭和40年 9月14・15日の集中豪雨（奥越豪雨）により徳山白谷、根尾白谷の大崩壊発生と共に各地で大きな被害発生
災害のための砂防調査開始
- 昭和43年 越美山系砂防工事事務所開所
- 昭和50年 台風6号により坂内村で大きな被害発生
- 昭和58年 集中豪雨により能郷倉見で大崩壊発生し根尾西谷川をせき止める
- 平成元年 久瀬村、根尾村（樽見より下流）区域が直轄編入
- 平成16年 本巣町、真正町、糸貫町、根尾村が合併し本巣市となる
- 平成17年 揖斐川町、谷汲村、春日村、久瀬村、藤橋村、坂内村が合併し揖斐川町となる
- 平成18年 揖斐川町東横山で地すべり発生
- 平成20年 西濃豪雨により揖斐川町各地で被害発生
- 平成22年 揖斐川町坂内川上で山腹崩壊発生
- 平成23年 豪雨により根尾越波にて土石流発生
- 平成24年 揖斐川町坂内川のギラ谷で表層崩壊発生 中ノ原谷で土砂流出が発生
- 平成26年 本巣市根尾大河原地先の下河原谷で土砂流出が発生

近年の災害



平成18年5月 東横山地先地すべり



平成20年9月 西濃豪雨 国道303号寸断



平成23年 土石流（越波）



平成22年 八草川山腹崩壊



平成24年 土石流（坂内）



平成26年 土石流 国道157号寸断

土砂災害への備えを強化するための取り組み

関係機関と連携し、土砂災害の備えを強化

土砂災害が発生した時に国、県、市町、関係機関が連携し、適切に対応するために「越美山系大規模土砂災害連絡調整会」を設立し、毎年、防災訓練を実施し、迅速な情報伝達、防災体制の強化を図っています。



20機関が参加する大規模土砂災害防災訓練
(平成28年11月 ロールプレイング型の訓練)

災害時の緊急対応

地震や豪雨による土砂災害が揖斐川上流域で発生した時、越美山系砂防事務所はドローン等により迅速に被害を調査し、被害拡大の防止につなげるため、「一般社団法人岐阜県測量設計業協会」と災害時の緊急調査の手続きに関して覚書きを締結しました。



無人航空機による災害応急対策に関する覚書き締結式 (平成28年7月)

TEC-FORCEによる被災地支援

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）とは、被災した地方公共団体等の災害対応を支援する国土交通省の組織です。被災地域が十分な災害対応を講じることが困難となるような大規模自然災害等において出動し、災害対応の支援を行います。



急傾斜地の緊急調査の様子
(H28年4～5月 H28熊本地震へ越美職員の派遣)

土砂災害防止法に基づく緊急調査

大規模な土砂災害が急迫している状況において、市町村が適切に住民の避難指示の判断等を行えるよう特に高度な技術を要する土砂災害については、国土交通省が被害の想定される区域・時期の情報を提供するために緊急調査を行います。



事業実施の基本方針

1. 過去の大災害を繰り返させない

過去の大災害と同程度の豪雨時にも、越美山系及び下流域の氾濫被害を防止するための砂防施設を整備する。

2. 下流を洪水から守る横山ダムの堆砂を軽減する

横山ダムに流入する土砂を軽減するための砂防施設を整備する。

3. 土石流から集落を守る

土石流により被害を受けるおそれのある集落や道路等を守るための土石流対策砂防施設を整備する。

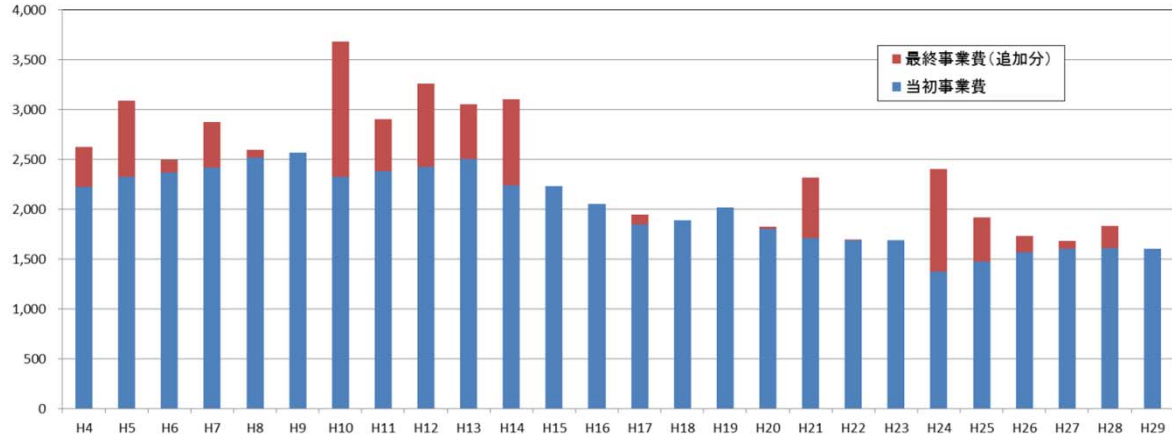
4. 大規模（深層崩壊）土砂災害に備える

ナンノ谷、徳山白谷、根尾白谷の三大崩壊を踏まえ、河道閉塞等の大規模土砂災害に備えて、ソフト対策及びハード対策を引き続き進める。

(単位:百万円)

砂防事業費の推移(越美砂防)

※H20以降の事業費は業務取扱費を除く



平成29年度事業費

単位(千円)

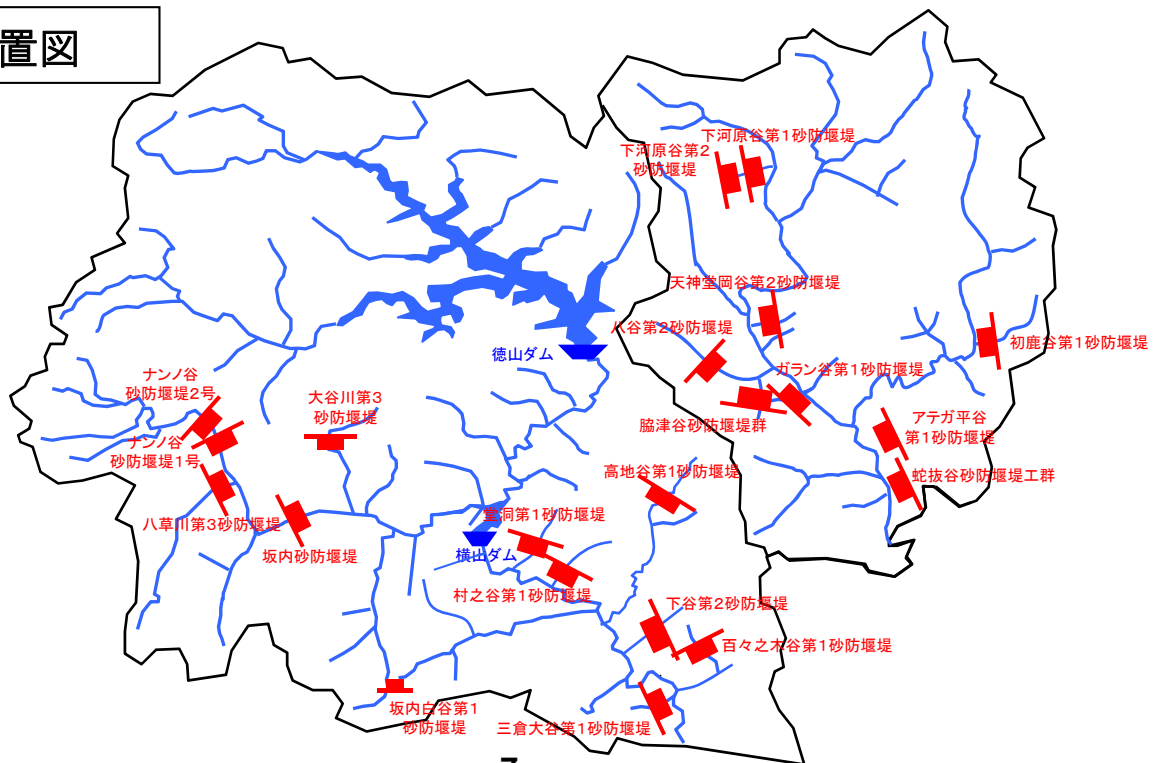
項目	平成28年度(当初)	平成28年度(補正)	平成29年度(当初)
砂防事業費	1,607,000	225,000	1,599,000
揖斐川	1,133,000	155,000	1,107,100
根尾川	474,000	70,000	491,900
総合流域防災対策費	108,750	0	80,000

(注)金額は事業費ベース(事務取扱費を除く)です。

平成29年度事業実施予定箇所

番号	河川名	溪流名	箇所名	所在地	概要
1	揖斐川	高知川	高地谷第1砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町小津	工事
2	揖斐川	大谷川	大谷川第3砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町坂内広瀬	工事
3	揖斐川		揖斐川流木対策	揖斐郡揖斐川町	工事
4	揖斐川	百々之木谷	百々之木谷第1砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町乙原	調査設計
5	揖斐川	下谷	下谷第2砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町東津汲	工事
6	揖斐川	大谷	三倉大谷第1砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町三倉	工事
7	揖斐川	坂内川	ナンノ谷砂防堰堤1号改築	揖斐郡揖斐川町坂内川上	工事
8	揖斐川	坂内川	ナンノ谷砂防堰堤2号改築	揖斐郡揖斐川町坂内川上	調査設計
9	揖斐川	村之谷	村之谷第1砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町椋原	調査設計
10	揖斐川	八草川	八草川第3砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町坂内川上	調査設計
11	揖斐川	坂内川	坂内砂防堰堤改築	揖斐郡揖斐川町坂内広瀬	調査設計
12	揖斐川	白谷	坂内白谷第1砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町坂内坂本	工事
13	揖斐川	堂洞	堂洞第1砂防堰堤	揖斐郡揖斐川町東横山	調査設計
14	揖斐川		揖斐川砂防施設改築	揖斐郡揖斐川町	工事
15	根尾川	初鹿谷	初鹿谷第1砂防堰堤	本巢市根尾松田	調査設計
16	根尾川	脇津谷	脇津谷砂防堰堤工群	本巢市根尾八谷	調査設計
17	根尾川		根尾川流木対策	本巢市	調査設計
18	根尾川	ガラソ谷	ガラソ谷第1砂防堰堤	本巢市根尾大井	調査設計
19	根尾川	八谷	八谷第2砂防堰堤	本巢市根尾大井	調査設計
20	根尾川	岡谷	天神堂岡谷第2砂防堰堤	本巢市根尾天神堂	工事
21	根尾川	下河原谷	下河原谷第1砂防堰堤	本巢市根尾大河原	工事
22	根尾川	下河原谷	下河原谷第2砂防堰堤	本巢市根尾大河原	調査設計
23	根尾川	アテガ平谷	アテガ平谷第1砂防堰堤	本巢市根尾板所	調査設計
24	根尾川	蛇抜谷	蛇抜谷砂防堰堤工群	本巢市根尾板所	調査設計
25	根尾川		根尾川砂防施設改築	本巢市	工事

位置図



【高地谷第1砂防堰堤】

高地谷第1砂防堰堤は、堰堤高さ27mの巨大な堰堤の整備を計画しています。コスト削減のため、堰堤には、砂防ソイルセメント※を用いる計画で、このように大きな堰堤で本工法を用いることは全国的にも先進的な取り組みとなります。付け替え道路を完成させ、本堤の整備に着手し、平成29年度は引き続き本堤の整備を進めていきます。



本堤の整備状況



完成イメージ図

※砂防ソイルセメントとは、砂防工事の掘削等で生じる現地発生土砂を有効活用したコンクリート材料と土砂材料の中間的材料のこと

【下谷第2砂防堰堤】

平成20年の西濃豪雨により、小津観測所で時間最大90 mm 総雨量が436 mmとなる豪雨となり、上流部で崩壊が発生したことにより、大量の流木や土砂が流出し、国道303号を閉塞する被害が生じました。現在は付け替え道路を完成させ、平成29年度は、下谷第2砂防堰堤の本堤着手し、早期完成を目指します。



大量の流木・土砂が流出し、国道303号まで流出



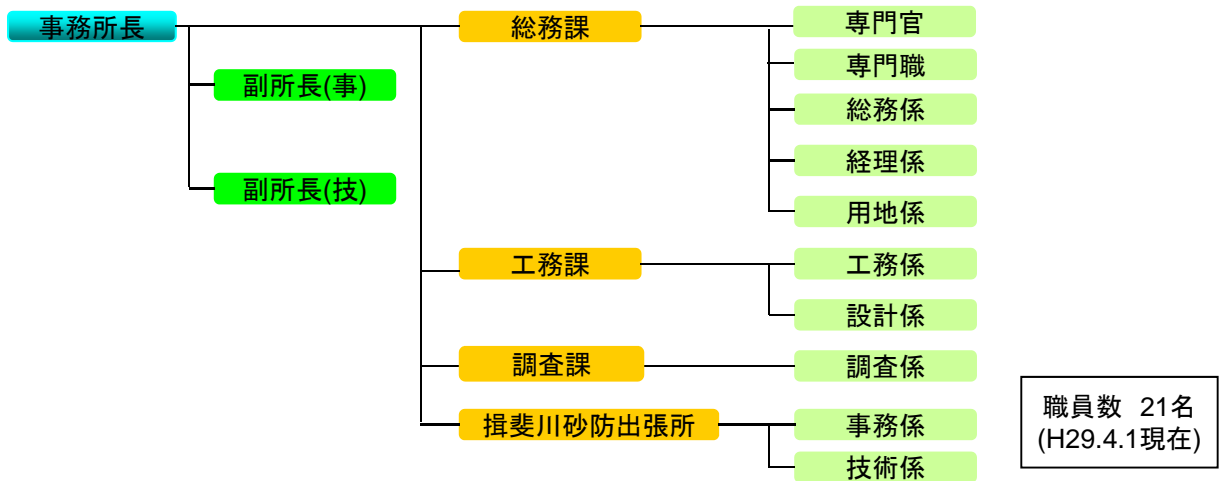
施工状況 平成29年2月現在

※施工にあたっては、環境負荷を与えないよう猛禽類調査を実施するなど環境に配慮し、事業を進めています



光ファイバーによる迅速な情報提供

越美山系砂防事務所の組織



問い合わせ先 越美山系砂防事務所

〒501-0605 岐阜県揖斐郡揖斐川町極楽寺137番地

mail: cbr-etsumi@mlit.go.jp

HP: <http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/index.html>

総務課 Tel(0585)22-2161 Fax(0585)22-2174

工務課 Tel(0585)22-2162 Fax(0585)22-6971

調査課 Tel(0585)22-2163 Fax(0585)22-6971

揖斐川砂防出張所

〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303番地3

Tel(0585)22-3526 Fax(0585)22-6626